

HPの掲載場所：

秋田大学環境安全センター | 廃液処理

<http://www.gipc.akita-u.ac.jp/~anzenctr/waste%20top.html>

廃液の出し方

(令和5年2月～令和5年3月まで運用)
廃液処理のため、次の手順を徹底ください。



(注)文中の朱文字は変更部分です。

(※) 手順や様式記入の仔細は、上記HP掲載の「よくある質問」にも記載しております

- ・ 廃液の貯留には、10・20ℓのポリ容器を使用してください。
 (回収後の代替容器は環境安全センターで手配します)
- ・ 下記項目に従って対応してください。

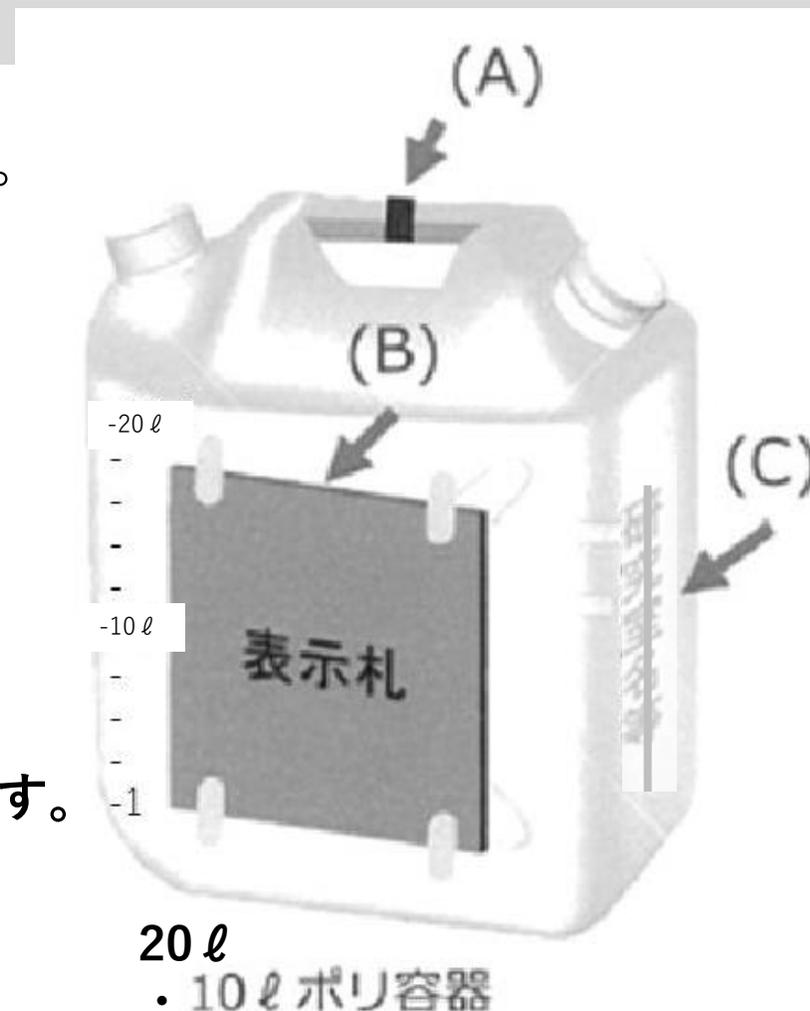
(A) 全容器の持ち手に**区分**ごとのビニールテープを貼ってください。

区分	A	B, C	D, E, F	G	H, I	J, K
テープの色	緑	黒	赤	黄	青	白

(注) 廃液の区分と種類の対応は分別収集区分表を参照ください。

(B) 全容器の側面に表示札を貼ってください。(2箇所以上で固定)
 表示札には廃液の内容を詳しく記入してください。
 また、表示札に、ポリ容器へ保管した排出量
 (及び各固形廃棄物の重量) を忘れずに記入してください。

(C) センターは代替りの容器を準備し、次回の回収時にお渡しします。



注) 表示札は2部印刷し、1部は容器に貼り、他の1部は回収場所に持参ください。

分別収集区分表－1（無機）

物質	区分	色 テープ	種類	対象
無機	A	緑	水銀系廃液（原点処理を含む）	無機水銀系廃液
				有機水銀系廃液（分解処理をしておくこと）
	B	黒	シアン系廃液（原点処理を原則とする）	遊離シアン系廃液
				難分解性シアン錯体系廃液
	C	黒	フッ素・リン酸系廃液（原点処理を原則とする）	無機フッ素系廃液
				リン酸系廃液（有機リンを除く）
				水酸化カルシウム系廃液
	D	赤	酸及びクロム混酸廃液	無機酸廃液
				クロム酸-硫酸混液（3価クロムを除く）
				クロム酸-リン酸混液
	E	赤	重金属系廃液	Fe, Ni, Co, Zn, Cu, Cd, Pb, As, Cr, Sn, Ga, Ge, V, Ti等の重金属廃液
				Al, Mg等の金属廃液
	F	赤	アルカリ系廃液	水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、炭酸ナトリウム、炭酸カリウム等の廃液（水酸化カルシウム、水酸化マグネシウム等を除く）
	G	黄	写真定着廃液	写真定着廃液（現像・停止廃液を除く）

分別収集区分表 - 2 (有機)

物質	区分	色 テープ	種類	対象
有機	H	青	可燃性廃溶剤 (水を含まないもの)	脂肪族化合物系廃液
				芳香族化合物系廃液
				含窒化合物系廃液
	I	青	廃油 (水を含まないもの)	1. 灯油、軽油、モーター油、ギヤー油、タービン油等の廃油
				2. 動植物油類の廃油
	J	白	ハロゲン系廃溶剤 (水を含まないもの)	脂肪族ハロゲン系廃液
				芳香族ハロゲン系廃液
	K	白	難燃性有機廃液 (水を含むもの)	可燃性廃溶剤、ハロゲン系廃溶剤、有機酸、アミン類等を5%以上含む水混合廃液
				含硫黄有機化合物系廃液
				ホルマリン廃液
				有機シアン系廃液
				写真現像・停止廃液
				有機金属系廃液及びキレート剤を多量に含有する無機廃液
難分解性シアン錯体廃液の処理水				
その他有機化合物の水溶液廃液				

- ・ 廃液回収日は、暫定期間中は毎月第2・第4金曜日です。
詳しい日程は回収予定表をご確認ください。
- ・ 廃液排出者は、引渡伝票に必要事項を記入の上、回収場所に持参してください。

- 1) 引渡伝票（様式2）2部印刷し、回収場所には両方持参ください。
- 2) 1部は伝票の控えです。廃液排出者が保管してください。
- 3) もう1部は引渡伝票ですので、センター受け取り者に渡してください。
- 4) ブロック番号は、P3を参照ください。
- 5) 各廃液別ポリ容器の個数と各廃液別ポリ容器の廃液排出量（及び各固形廃棄物の重量）の合計を忘れずに記入してください。

別紙様式第2号

廃液等引渡伝票

ブロック番号		研究等整理番号		
研究等		引渡年月日		
研究者等名		TEL		
責任者職・氏名				
廃液等分別収集区分	備 考	個数	排出量	センター処理状況
無機系廃液	A 水 銀 系 廃 液	個	L	
	B シ ア ン 系 廃 液	個	L	
	C フッ素・リン酸系廃液	個	L	
	D 酸及びクロム混酸廃液	個	L	
	E 重 金 属 系 廃 液	個	L	
	F アルカリ系廃液	個	L	
	G 写真定着廃液	個	L	
有機系廃液	H 可燃性廃液剤	個	L	
	I 炭 油	個	L	
	J ハロゲン系廃液剤	個	L	
有機系固形廃棄物	K 難燃性有機廃液	個	L	
	L-1 水 銀 系	可燃、不燃	kg	
	L-2 シ ア ン 系	可燃、不燃	kg	
	L-3 フッ素・リン酸系	可燃、不燃	kg	
	L-4 重 金 属 系	可燃、不燃	kg	
	L-5 有 機 系	可燃、不燃	kg	
L-6 そ の 他	可燃、不燃	kg		
※センター 受け取り者職・氏名		※センター 整理番号		

廃液回収予定表(令和5年2月～3月)

回収日

2月10日 (金)

2月24日 (金)

3月10日 (金)

3月24日 (金)

(注意)

1. 回収日の予定時刻までに回収場所に廃液を持参ください。
2. 4月以後の回収予定は3月中旬までにご案内します。

(※ 1) 回収場所のブロック番号

番号*1	指定回収場所	予定時刻
1	動物実験施設 北側玄関	8:40
	↓	
2	医・基礎講義棟 東側玄関	8:50
	↓	
3	医・臨床医学研究棟—管理棟横のピロティ (1F)	9:15
	↓	
4	総合研究棟—地方創生センター2号館ピロティ (1F)	10:00
	↓	
5	理工学部4号館 建屋吹き抜け通路 (1F)	10:20
	↓	
6	実習工場 東側	11:00
	↓	
7	理工学部2号館 G棟北側ピロティ	11:20
	↓	
8	国際資源学部1号館 北側玄関	11:35
	↓	
9	教育文化学部3号館 北側玄関 (一般教養) 2号館側	11:55

